

(証券コード6945)

2018年6月4日

株 主 各 位

東京都稲城市矢野口1776番地
富士通フロンテック株式会社
代表取締役社長 五十嵐 一浩

第103回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第103回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、後記の株主総会参考書類をご検討くださいますて、お手数ながら同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否を表示され、2018年6月25日（月曜日）午後5時10分までに到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2018年6月26日（火曜日）午前10時
2. 場 所 東京都稲城市矢野口1776番地 当社本店（末尾の会場ご案内図をご参照ください。）
3. 会議の目的事項
報告事項 第103期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）事業報告、連結計算書類および計算書類の内容報告ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

決議事項
第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件
第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
第3号議案 役員賞与支給の件
4. 議決権の行使等についてのご案内
（次頁【議決権の行使等についてのご案内】をご参照ください。）

以 上

◎ 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

【議決権の行使等についてのご案内】

- ◎ 株主総会にご出席いただけない場合、議決権を有する他の株主1名を代理人として株主総会にご出席いただくことが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。
- ◎ 郵送によって議決権を行使いただく際、議案につき賛否の表示のない場合は、賛成の意思表示があったものといたします。
- ◎ 議決権の不統一行使をされる場合には、株主総会の3日前までに議決権の不統一行使を行う旨とその理由を書面により当社にご通知ください。
- ◎ 以下の事項につきましては、当社ホームページ(「株主・投資家の皆様へ」トップページ)に掲載またはご案内いたします。【<http://www.fujitsu.com/jp/group/frontech/about/ir/>】
 - 1. 事業報告の「新株予約権等に関する事項」、連結計算書類の「連結注記表」および計算書類の「個別注記表」につきましては、法令および当社定款第15条の規定に基づき掲載しております。(別添の「第103期報告書」には記載しておりません。)
 - 2. 株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類および計算書類につきましては、修正すべき事項がありました場合に、ご案内いたします。

株主総会参考書類

議案および参考事項

第 1 号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。） 5 名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。）の任期は 1 年ですので、本総会終結の時をもって、取締役（監査等委員である取締役を除く。）全員（5 名）が任期満了となります。つきましては、取締役（監査等委員である取締役を除く。）5 名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案につきまして、監査等委員会において検討いたしましたが、異議はございませんでした。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
1	い が ら し か ず ひ ろ 五十嵐 一 浩 (1955 年 4 月 30 日)	1979 年 4 月 富士通株式会社入社 2007 年 6 月 同社経営執行役 パーソナルビジネス本部長 2009 年 5 月 同社執行役員 フジツウ・テクノロジー・ソリューションズ 2010 年 4 月 同社執行役員 ストレージシステム事業本部長 2012 年 4 月 同社執行役員常務 ビジネスオペレーショングループ長 (2017 年 3 月まで) 2012 年 6 月 富士通コンポーネント株式会社社外取締役 2016 年 6 月 富士通コンポーネント株式会社取締役 2017 年 4 月 当社顧問 2017 年 6 月 当社代表取締役社長 経営執行役社長[現任]	3,100 株
	＜取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由＞ 富士通株式会社のプロダクト事業部門での製品開発およびものづくりの実績ならびにグローバル部門でのビジネス経験を活かし、当社社長に就任して以降、ビジネスの強化をリードしてまいりました。今後、当社がデジタル革新の進展による環境変化に対応し、一層の業績向上および企業価値の向上を図るためには、同氏が中心となってハード・ソフト・サービスを三位一体としたソリューション・サービスを展開することが必要不可欠と考え、引き続き選任をお願いするものであります。		

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
2	まつ もり くに ひこ 松 森 邦 彦 (1956年11月19日)	1980年4月 富士通株式会社入社 2000年4月 同社コンシューマトランザクション事業本部 リテイルシステム事業部技術部長 2001年12月 当社システム事業本部第二事業部第一技術部長 2003年6月 当社システム事業本部第二事業部長 2006年4月 当社流通事業本部長（兼）システム事業部長 2007年4月 当社経営執行役 流通事業本部長 2011年6月 当社経営執行役常務 流通事業本部長 2012年6月 当社取締役 経営執行役常務 流通事業本部長 2015年6月 当社取締役 経営執行役常務 流通事業本部長 （兼）品質保証本部長 2016年5月 当社取締役 経営執行役常務 フロントソリュー ション事業本部長（兼）品質保証本部長（兼） フロント・バリュー推進本部担当 2017年8月 当社取締役 経営執行役常務 ＣＴＯ フロントソ リューション事業本部長（兼）品質保証本部長 2018年4月 当社取締役 経営執行役専務 ＣＴＯ 事業部門担 当（兼）フロントソリューション事業本部長 （兼）品質保証本部長[現任]	8,200株
		<取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由> 長年にわたり当社の取締役・経営執行役として、当社の流通ビジネスやＲＦＩＤなどのフロントテ クノロジー事業をリードしてきたほか、品質戦略の策定、実行にも携わっており、2017年8月よりＣ ＴＯ（最高技術責任者）を務めております。今後の当社技術力の一層の強化、フロントソリューション 事業の拡大および当社製品・サービス品質の向上に適任と判断し、引き続き選任をお願いするもので あります。	

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
3	よし だ なお き 吉 田 直 樹 (1959年4月11日)	1983年4月 富士通株式会社入社 2003年9月 同社財務経理部経理部グループ経営管理部長 2009年6月 同社コストマネジメント推進室長 2010年6月 当社財務経理本部副本部長（兼）財務部長 2011年6月 当社経営執行役 財務経理本部長（兼）業務改革推進室担当（兼）監査部担当 2013年5月 当社経営執行役常務 財務経理本部長（兼）業務改革推進室担当（兼）監査部担当 2014年6月 当社経営執行役常務 財務経理本部長（兼）財務部長（兼）監査室担当 2015年6月 当社取締役 経営執行役常務 財務経理本部長（兼）財務部長（兼）監査室担当 2015年7月 当社取締役 経営執行役常務 財務経理本部長（兼）監査室担当 2017年8月 当社取締役 経営執行役常務 C F O 財務経理本部長（兼）監査室担当[現任]	1,700株
		<取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由> 当社および富士通株式会社の財務経理部門での長年の経験を通じ、財務経理分野をはじめコスト戦略や内部統制など幅広い知見を有し、当社の経営改善および事業効率化などで実績をあげており、2017年8月よりC F O（最高財務責任者）を務めております。今後の一層の業績向上、企業価値の向上に向け適任と判断し、引き続き選任をお願いするものであります。	

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
4	お だ じょう 小 田 成 (1961年 1 月21日)	1985年 4 月 富士通株式会社入社 2014年 4 月 同社執行役員 サービス&システムビジネス推進 本部長（兼）グローバルマーケティング部門員 （兼）OPプロジェクト室副室長 2016年 4 月 同社執行役員 サービス&システムビジネス推進 本部長（兼）東京オリンピック・パラリンピック 推進本部副本部長 2017年 4 月 同社執行役員 デジタルサービス部門ネットワーク サービス事業本部長（兼）映像ネットワーク サービス事業部長（兼）ビジネスマネジメント 本部担当（兼）東京オリンピック・パラリン ピック推進本部副本部長 2017年 6 月 当社取締役[現任] 2018年 4 月 富士通株式会社執行役員常務 デジタルサービス 部門副部門長（クラウドサービス、データセン ターサービス、ネットワークサービス、デジタ ルビジネス推進担当）（兼）東京オリンピック・ パラリンピック推進本部副本部長[現任]	— 株
		〔重要な兼職の状況〕 富士通株式会社執行役員常務	
<取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由> 富士通株式会社のマーケティングおよびサービス関連部門で長年の経験を有しており、当社の経営全 般的に的確な助言をいただけるものと判断し、引き続き選任をお願いするものであります。 <責任限定契約の内容の概要> 当社は、小田成氏と会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定 する契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、当該契約を継続する予定であります。 当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額であります。			

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
5	【新任】 き むら あつ のり 木 村 敦 則 (1958年3月9日)	1981年4月 富士通株式会社入社 2000年6月 同社コンシューマトランザクション事業本部金融 トランザクションシステム事業部第二技術部長 2001年12月 当社システム事業本部メカコンポーネント開発 統括部第一技術部長 2003年6月 当社システム事業本部メカコンポーネント開発 統括部長（兼）第一技術部長 2009年4月 当社金融システム事業本部長代理（兼）メカコ ンポーネント事業部長（兼）株式会社富士通フ ロンテックシステムズ ファームウェア事業部長 2012年4月 当社経営執行役 金融システム事業本部副本部長 （兼）メカコンポーネント事業部長 2014年6月 当社経営執行役 グローバルメカコンポーネント 担当（兼）富士通先端科技(上海)有限公司董事長 2017年5月 当社経営執行役常務 グローバルプロダクト事業 本部長（兼）金融プロダクト事業本部長[現任]	4,200株
		<取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者とした理由> 長年にわたり当社のメカコンポーネントビジネスおよび金融プロダクトビジネスをリードしてきた実 績を有することに加え、中国子会社の董事長としての経験を有しており、今後、当社のグローバルプ ロダクト事業を一層拡大するにあたって適任と判断し、選任をお願いするものであります。	

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 木村敦則氏は、2018年6月28日付で、株式会社高見沢サイバネティックスの社外取締役に就任
 予定であります。

第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査等委員である取締役3名の選任をお願いしたいと存じます。なお、本議案に関しましては、あらかじめ監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役の候補者は、次のとおりであります。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
	ほりのやすと 堀 野 靖 人 (1957年4月11日) 【社外取締役候補者】	1981年4月 富士通株式会社入社 1998年12月 富士通サポート&サービス株式会社（現 株式会社 富士通エフサス） 経理部財務課長 2002年6月 同社経営企画室経営企画部長 2008年6月 同社経営企画室長代理 2011年5月 同社経営推進本部経営企画室長 2013年2月 富士通（中国）情報システム有限公司CFO 2015年5月 富士通株式会社財務経理本部経理部長付 2015年6月 当社常勤監査役（社外監査役） 2016年6月 当社社外取締役 常勤監査等委員[現任]	
1	＜監査等委員である社外取締役候補者とした理由＞ 他社の財務経理部門および経営企画部門での豊富な経験と、海外企業におけるCFO（最高財務責任者）としての経験を、引き続き当社の監査・監督に活かしていただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。なお、堀野靖人氏の監査等委員である社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。 ＜社外取締役候補者と特定関係事業者との関係＞ 2015年5月まで富士通（中国）情報システム有限公司のCFO（最高財務責任者）でありました。また、2015年5月から同年6月にかけて、富士通株式会社財務経理本部に在籍しておりました。各社はいずれも特定関係事業者（富士通（中国）情報システム有限公司は当社の親会社の子会社、富士通株式会社は当社の親会社）に該当します。 ＜責任限定契約の内容の概要＞ 当社は、堀野靖人氏と会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、当該契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額であります。		— 株

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
2	すず き よう じ 鈴 木 洋 二 (1947年 3 月31日) 【社外取締役候補者】	1972年 3 月 公認会計士開業登録 1984年 5 月 昭和監査法人（現 新日本有限責任監査法人）社員 1989年 5 月 日本公認会計士協会理事 2003年 7 月 新日本監査法人（現 新日本有限責任監査法人） 常任理事 2009年 7 月 新日本有限責任監査法人評議員 2012年 6 月 富士通コンポーネント株式会社社外監査役 2015年 6 月 当社社外監査役 2016年 6 月 当社社外取締役 監査等委員[現任] 富士通コンポーネント株式会社社外取締役 監査 等委員[現任]	— 株
		〔重要な兼職の状況〕 公認会計士 富士通コンポーネント株式会社社外取締役 監査等委員	
	<監査等委員である社外取締役候補者とした理由> 長年にわたる公認会計士ならびに当社および他社における監査役・監査等委員としての豊富な実績を持ち、その専門知識と経験を引き続き当社の監査・監督に活かしていただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。なお、鈴木洋二氏の監査等委員である社外取締役就任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。また、当社は、株式会社東京証券取引所に対して、同氏を独立役員とする独立役員届出書を提出しております。 <社外取締役候補者と特定関係事業者との関係> 現在、富士通コンポーネント株式会社の社外取締役 監査等委員であり、同社は特定関係事業者（当社の親会社の子会社）に該当します。 <責任限定契約の内容の概要> 当社は、鈴木洋二氏と会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、当該契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額であります。		

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位、担当 および重要な兼職の状況	所有する当社 株 式 の 数
3	こ せき ゆう いち 小 関 雄 一 (1964年3月12日)	1986年4月 富士通株式会社入社 2008年6月 同社ソリューション事業推進本部グループ経営推進室長 2015年6月 同社インテグレーションサービス部門ビジネスマネジメント本部長 2016年4月 同社執行役員 営業部門ビジネスマネジメント本部長(兼)グローバルサービスインテグレーション部門ビジネスマネジメント本部担当(兼)ITMS事業本部担当(兼)デジタルサービス部門ビジネスマネジメント担当 2016年6月 当社取締役 監査等委員[現任] 2017年4月 富士通株式会社執行役員 営業部門ビジネスマネジメント本部長(兼)グローバルサービスインテグレーション部門ビジネスマネジメント本部担当(兼)ITMS事業本部担当 2018年4月 同社執行役員 営業部門ビジネスマネジメント本部長(兼)グローバルサービスインテグレーション部門サービスビジネスマネジメント本部担当[現任]	一 株
		〔重要な兼職の状況〕 富士通株式会社執行役員 <監査等委員である取締役候補者とした理由> 富士通株式会社の営業およびサービスインテグレーション事業のマネジメント部門での豊富なビジネス経験を持ち、その実績と見識を引き続き当社の監査・監督に活かしていただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。 <責任限定契約の内容の概要> 当社は、小関雄一氏と会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、当該契約を継続する予定であります。 当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額であります。	

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 小関雄一氏は、2018年6月22日付で、大興電子通信株式会社の社外取締役に就任予定であります。

第3号議案 役員賞与支給の件

当事業年度末時点での取締役4名（非業務執行取締役を除く。）に対し、当事業年度の業績等を考慮して、役員賞与総額3,150万円を支給いたしたいと存じます。

各取締役に対する金額は、取締役会にご一任願いたいと存じます。

なお、本議案につきまして、監査等委員会において検討いたしましたが、異議はございませんでした。

以 上

メモ欄

[illegible]

株主総会会場ご案内図

〒206-8555

東京都稲城市矢野口1776番地

電話 (042) 377-5111

富士通フロンテック株式会社 本店



京王相模原線 京王よみうりランド駅下車 徒歩5分

J R 南武線 矢野口駅下車 徒歩15分